

備前市事務事業評価シート

(平成24年度事業)

事業の概要		事業開始年度	昭和41年度～	根拠法令・例規等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 和気北部衛生施設組合同規約
総合計画	大項目 基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり	問 担当課(室)	環境課
	中項目 基本施策	01	生活しやすいまちづくり		
	小項目 施策	14	ごみ処理		
事務事業名		05	和気北部衛生施設組合負担金事業	合先 職・氏名	衛生係長・柴垣桂介
				電話	64-1821
				このシート作成に要した時間	1.5 時間

事業の目的		Plan
対象 (誰・何に対して)	ごみ(一般廃棄物)の処理を必要とする日生地域の市民・市内事業者。 ごみ(一般廃棄物)の収集・処理を必要とする吉永地域の市民・市内事業者。	事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価
目的 (何のために)	日生地域及び吉永地域で発生するごみ(一般廃棄物)を適正に処理するため、和気北部衛生施設組合(備前市・和気町・赤磐市で構成)に加入し、分担金を納付する。	
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	組合で運営するごみ処理施設において、日生地域・吉永地域のごみ処理を適正かつ効率的に行う	

事業の実績		Do		
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度	
		和気北部衛生施設組合負担金	和気北部衛生施設組合で運営するごみ処理施設の建設費及び運営費、跡地整備費を構成市町で分担し、納付する。	

事業費等		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
決算額	事業費	千円	67,632	95,469	66,096
	必要人員	人	0.01人	0.02人	0.04人
	事業費	千円	67,739	95,676	66,505
財源	国	千円			
	県	千円			
	市	千円			
	その他( )	千円			
一般財源			67,739	95,676	66,505
受益者負担比率		%	-	-	-
結果指標名		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
結果指標	ごみ処理量	t	2,550	2,849	2,376
	対前年比	%	-	111.7%	83.4%
	活動コスト	円	46,189,000	39,136,000	47,532,000
	単位当たりコスト	円	18,113	13,736	20,005

事業の成果		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値
成果指標名	目標値(A)					
	実績値(B)					到達目標値
	達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
成果指標設定の考え方・式や説明						
負担金は、規約に基づき均等割、人口割、利用量割によって算出されており、他の構成市町の動向にも左右されるため、成果指標を掲げることは難しい。						

事務事業の評価		該当する項目を から へ く 「コピー」して「貼り付け」してください	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	市が実施するよう法令で義務づけられている 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない 事業の内容が一部の受益者に偏っている 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である 事業開始当初の目的から変化してきている 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い  A
	市民ニーズ	市民・団体等から要望・要請が強い	
効率性の評価	コスト	単位当たりコストは前年度と比較して改善している 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい 受益者負担率は適正である	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い  C
	目的達成度	サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	
有効性の評価	市民参画度	成果指標の設定は適切である 成果指標の到達目標値は達成できそうである 成果指標達成率は前年度と比較して向上している 成果指標達成率は80%未満となっている 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い  C

進行年度(H25年度)の改革改善内容	
状況	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明	和気北部衛生施設組合は、今年度末で解散の予定のため、解散後のごみ処理に混乱が生じないように、十分な周知を行う必要がある。 また解散に向け、構成市町間及び関係機関と十分な調整を行う必要がある。

総合評価		総合評価
		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い  B

平成26年度の方向性・取組目標		Action
方向性	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了	
取組目標		

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな